

9月定例議会での市川英子議員の一般質問より

## 小作台5-18の市営住宅建設予定地に高齢者住宅や市営住宅の建設計画を持つべきです

小作台5-18の土地は「市営住宅」建設を目的として東京都も認めているという経過があり、本来ならば市営住宅を市は建設すべきなのです。しかし、市営住宅建設を具体化せず長い期間何もせず、残土置き場などで利用されてきました。「民間アパートの家賃が高くて困っている」という声は子育て中の人や高齢者からも良く聞く声です。市は建設に向けて具体化をすべきではないのでしょうか。

市長答弁 市営住宅建設については考えていない。

住宅建設具体化まで

## 放置せず有効活用を

### 地域スポーツ・高齢者団体・公園など地域への開放を

この土地は市営住宅の建設をするための土地なので、住宅建設が具体化するまで、公園として地域に開放すべきでは

市長答弁 公園として地域に開放することは、現在までに東京都と協議をした中では、目的外使用となりますので非常に難しいものがありますが、引き続きその可能性があるか探っていきたい。

散歩しながらこの土地は何なんだろうと思っていました。使用しなければもったいないですね。

私は、遊具のない広い原っぱがあるといいなと思います。

市営住宅を建てて欲しいです。年金暮らしになると家賃が響きます。

高齢者が使えるようにしてほしい

地域のスポーツ関係で使えるといいと思いますが。

市の担当者に頑張っていていただいて東京都にもぜひ理解するようになって欲しい。

無料法律相談 中原 554-1163 高橋 555-1911 市川 554-1140 鈴木 551-3551

11月14日(火)・羽村コミュニティーセンター・午後1時30分～

予約が必要



小作台五十一八の市営住宅建設予定地

## 「オープンガーデンはむら」が誕生!

オープンガーデンとは、イギリスで始まった個人の庭をチャリティとして公開する習慣で日本でも各地で行われておりますが、まだ組織だったものが存在しないのが現状です。今回、羽村市観光協会が数年間の経過を経て実現するに至りました。観光協会では、多くの人に草木を楽しんでいただきたいと話しています。また、お庭を見学させていただける方は「観光協会事務局」まで。電話-555-6211 (観光協会作成のパンフレットより)

オープンガーデンはむら会員の庭には下記写真のような案内板を表示してあります。公開中は「どうぞご覧ください」の表示版を庭の入り口に表示します。



この素敵な案内板は、市内在住の岡さんが、ボランティアで一枚づつ丁寧に描いて下さいました。市の鳥アオバズクです。かわいいですね。



## カイツブリ

多摩川の羽村堰から小作堰にかけて見られます。繁殖期には「キュリリリーと」小さい身体に似合わないけたたましい声で鳴きます。